

No. 2393

名勝の峠と滝ハイク

顔振峠・越上山・黒山三滝

実施日 2009年 3月 21日(土)

天候 晴

リーダー 鈴木 政三

参加者 上野キヨ、齋恵美子、山口駿三、岩井康子、馬場清士、涌井良明、島本陳重、山崎富美恵、鈴木恵美子 計 10名

費用 池袋駅起点、約 1600 円(黒山～越生駅バス代含む)

タイム 吾野駅(10:45～11:05)顔振峠(11:15～11:30)展望台往復(11:30～11:50)諏訪神社(昼食 12:20～12:55)越上山往復(12:55～13:25)十二曲分岐(13:30～14:00)黒山分岐(14:05～14:20)鼻曲山往復(14:25～15:05)黒山(15:05～15:45)黒山三滝往復(バス 16:14～16:45)越生駅

雨の確立が高かったので山行日は 20 日(祝)から翌 21 日(土)に変更した。

西武線のトラブルで吾野駅には 20 分程遅れて着く。階段を下り高麗川沿いに行くと川原の大岩の上に吾野弁財天が祀られている。

集落を抜け、川のせせらぎに沿って歩く、まだ梅の花がきれいに咲いており気持ち良い散歩道。

林道分岐から登山道に入り杉と檜の植林帯を歩く、樹林帯を抜け車道に出ると北西斜面が開ける。



集落が点在し春の山村風景が美しい。二重屋根の摩利支天を経て振り返ると富士山も見える、間もなく茶屋がある



顔振峠に着く。峠の見晴らしは素晴らしく、周りには梅の花、桜の花、ミツマタなどの春の花が咲き乱れ、遠望は丹沢山塊から

秩父の山々までのパノラマである。見晴台を往復するが西南側は木が生い

茂り展望できない。

峠の車道を離れ尾根の南側斜面を巻いていくと諏訪神社に出る、参拝し広い境内の芝生で昼食を楽しむ。この先

から越上山を直往復する、が静寂な山頂で、だが眺望は良くない。東側に派生



する尾根の南斜面を行くと車道の切り通しに出る。横断し山道に入り十二曲りへの分岐から一本杉を経て鞍部に下る。ちょっとスリルのある岩稜帯を越え下ると黒山への分岐点(昭文社の地図には無い)に出る。



尾根を登り返すとすぐ鼻曲山(木札有)に着く、明るいピークだが眺望はイマイチ。分岐点まで戻り急斜面を下

り車道に出る。のんびりと景色を眺めながら黒山に向かう。落差のあ



段に流れる男滝、女滝を周遊しバス停に。バスにて越生駅に向かうが途中下車し反省会。

ハイキングコースにちょっと山登りを加味した行程でしたが気持ち良い陽だまり山行となりました。全てに感謝!

(記・鈴木政三)
(写真提供・涌井良明)

